

平成 27 年度アイヌ施策課実施事業概要

施策目標 1 : 市民理解の促進 予算額 5,965 千円

推進施策 (1) : 伝統文化の啓発活動の推進

①アイヌ文化体験講座の実施

アイヌ語、手芸、工芸、料理等の体験講座を実施する。

【平成 26 年度事業実績】

開催回数 : 14 回

参加者数 : 170 人

開催場所 : アイヌ文化交流センター・中央区民センター等 5 か所

②アイヌ文化交流センターイベントの実施

アイヌミュージック、古式舞踊、ムックリ・刺繍等製作体験、昔話、昔遊び、紙芝居等を実施する。

【平成 26 年度事業実績】

開催回数 : 6 回

参加者数 : 789 人

③小中高校生団体体験プログラムの実施

アイヌ文化交流センターにおいて、小中高校生に伝統楽器の演奏、古式舞踊の披露、アイヌ伝統文化の体験、展示解説等を実施する。

【平成 26 年度事業実績】

参加校数 : 50 校

参加児童・生徒数 : 3,698 人

④公共空間を利用した情報発信

さっぽろ夏まつり等のイベントの開催に合わせて、アイヌ民族の伝統的楽器の演奏や歌、踊り等を実施する。

【平成 26 年度事業実績】

- ・さっぽろ夏まつり会場 THE サッポロビヤガーデンふるさと PR ステージにおけるアイヌ伝統舞踊等の紹介
- ・さっぽろ雪まつり開催期間に地下歩行空間において、アイヌ文化体験コーナーを設置 参加者数 : 延べ 10,165 人

⑤インカルシペ・アイヌ民族文化祭の実施助成

- ・札幌アイヌ協会が開催するアイヌ民族シンポジウム、ペウレアイヌの集い、ムックリ大会、トンコリ大会、アイヌミュージックコンサート、アイヌ民族の生活文化や歴史等に関するパネル展示に補助を行う。

【平成 26 年度事業実績】

上記事業を実施 参加者数：約 11,000 人

⑥札幌アイヌ協会への補助

アイヌ民族の若い世代の交流促進活動やアイヌ子弟に対する学習支援活動、アイヌ民族の現状や人権等に関する講演の開催、アイヌ文化に関する啓発活動等の札幌アイヌ協会が行う事業に対し、補助を行う。

【平成 26 年度事業実績】

上記事業に対して助成

⑦イランクラブキャンペーンの推進

公共空間等を活用して、国や北海道とともに取り組むイランクラブキャンペーンを展開する。

【平成 26 年度事業実績】

- ・市役所本庁舎前にキャンペーンを啓発する大型フィルムシートを設置
- ・さっぽろ雪めぐり回廊（チカホ）において、ポスター、リーフレット配架
- ・イオル体験事業参加者向け啓発
- ・小学校 4 年生向け小冊子を活用した啓発
- ・日本女性会議において、リーフレット配架
- ・新採用職員等へのリーフレット配布

推進施策（2）：教育等による市民理解の促進

①市新任課長研修の実施

新任課長を対象として、アイヌ民族の歴史・伝統文化や現在置かれている状況、国の動向等について研修を実施する。

【平成 26 年度事業実績】

開催日時：平成 27 年 1 月 14 日（水）午後 1～5 時

開催場所：札幌市アイヌ文化交流センター

受講者数：90 人

②市新採用職員研修の実施

新採用職員を対象として、アイヌ民族の歴史・伝統文化、人権に関する基礎研修を実施する。（主催：総務局自治研修センター）

【平成 26 年度事業実績】

開催日時：平成 26 年 4 月 2（水）～3 日（木）

開催場所：本庁会議室

受講者数：444 人

③市転任職員研修の実施

転任職員を対象として、アイヌ民族の歴史・伝統文化、人権に関する基礎研修を実施する。（主催：総務局自治研修センター）

【平成 26 年度事業実績】

開催日時：平成 26 年 12 月 3 日（木）

開催場所：本庁会議室

受講者数：8人

施策目標 2：伝統文化の保存・継承・振興

予算額 52,273 千円

推進施策（1）：アイヌ民族の歴史を尊重する施策の推進

推進施策（2）：伝統文化活動の推進

①札幌市アイヌ文化交流センターの運営

アイヌ文化の保存・継承・振興、市民との交流等を促進するため、札幌市アイヌ文化交流センターで次の事業を行う。

- ・展示室等の運営
- ・アイヌ文化体験講座
- ・アイヌ文化交流センターイベント
- ・小中高生団体体験プログラム 等

【平成 26 年度事業実績】

来館者数 44,012 人（平成 27 年 1 月末現在）対前年度比▲15.9%

（25 年度来館者総数 56,455 人）



②イオル事業運営に対する協力

札幌地域におけるアイヌの伝統的生活空間再生事業（イオル事業）を推進するため、事業主体である財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構から事業を受託する。

27 年度は、自然素材育成事業、体験交流事業、ライブラリー事業を実施する。

【平成 26 年度事業実績】

自然素材栽培用地の造成（清田区）、生活民具（サラニプ）作り体験 22 名（2 回 5 日間コース）、子ども遊び体験 22 名（2 回）、アイヌ料理体験 27 名（2 回）、ライブラリー事業（石狩アイヌの伝統文化等に関し 5 名から聞き取り調査）

施策目標 3：生活関連施策の推進 予算額 47,519 千円

推進施策（1）：産業振興等の推進

①工芸品の振興検討事業

前年度まで実施のアイヌ伝統工芸品の展示販売の試行やアンケート調査の結果を踏まえ、販売に必要な諸条件や課題等を整理する。

【平成 26 年度事業実績】

札幌駅前地下歩行空間において「さっぽろ雪まつり」の開催に合わせて、工芸品展示販売を試行的に実施した（平成 27 年 2 月 4～11 日）。

推進施策（2）：生活環境等の整備

①住宅新築資金等の貸付

アイヌ民族の居住環境整備改善のため、住宅の新築、改修及び宅地の取得資金に対し、貸付を行う。住宅新築（3件）、宅地取得（3件）

【平成26年度事業実績】

なし

②アイヌ生活相談員の配置

アイヌ生活相談員を2名配置し、生活に関する相談に対応する。（1名はアイヌ文化交流センター、1名は共同利用館に配置）

※アイヌ教育相談員は、教育委員会がアイヌ文化交流センターに配置する。

③アイヌ民族の児童・生徒に対する学習支援

夏季・冬季休業期間等を利用してアイヌ民族の児童・生徒に対し、学習支援を行う。

【平成26年度事業実績】

夏季：平成26年8月4日～8日 中央区民センター 対象者16名、参加者5名

冬季：平成27年1月7日～9、13、14日 同上 対象者12名、参加者12名

その他 予算額7,454千円（事務費を含む）

①国のアイヌ政策推進会議への参加

アイヌの人々の意見を踏まえつつ総合的かつ効果的なアイヌ政策を推進するため、国において設置したアイヌ政策推進会議が開催される予定。

【平成26年度事業実績】

民族共生の象徴となる空間の整備及び管理運営方法などを議題として、平成26年6月2日（月）に総理大臣官邸で開催。（札幌市長欠席）

②札幌市アイヌ施策推進委員会の運営

札幌市アイヌ施策推進計画に基づき、施策の実施状況を検証評価するとともに、新たな施策や計画の見直し等について審議する。

【平成26年度事業実績】

- ・第1回札幌市アイヌ施策推進委員会（平成25年8月28日（木））
概要：平成25年度事業実績報告、平成26年度アイヌ施策について
- ・第2回札幌市アイヌ施策推進委員会（平成27年3月11日（水））
概要：平成25年度札幌市アイヌ施策検証評価について
平成27年度アイヌ施策について